857
120

販売禁止

源氏物語

櫻蔭古典

こゝおたく　第二
詞を若ちもの　十六

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

関屋

[illegible]

伊豫介

紀伊守

蔵人 右近将監

[illegible]

伊予のすけといひしは、故院かくれさせ給ひて又の年
ひたちになりてくだりしかば、かの帚木も
いざなはれにけり。すまの御旅ゐも遥に聞
て人しれず思ひやらぬにしもあらざりし
かど、つたへきこゆべきよすがだになくて、つくばねの
山をふきこす風もうきたる心ちして、いささかの
つたへだになくて年月かさなりにけり。かぎれる
ことも無かりし御旅ゐなれど、京に帰り住
給ひて又の年の秋ぞひたちはのぼりける。関
入る日しも、この殿石山に御願はたしにまうで
給へり。京より、かの紀伊守などいひし子ども。

帝国図書館
857-120
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120

がラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

857
120

帝國圖書館藏

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120
ガラス使用